

シリーズ  
防災安全  
No.23

# 竜巻について



今年の5月に茨城県で竜巻による大きな災害がありました。  
 竜巻は発達した積乱雲や台風、寒冷前線、低気圧に伴って発生し、ろうと状や柱状の雲を伴い、短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。  
 竜巻は台風などと違い事前の予測が難しい災害です。  
 真っ黒い雲が近づき周囲が急に暗くなったり、大粒の雨やひょうが降ってきたら竜巻が発生しやすい状況になっている可能性があります。周囲の状況に注意するようにしましょう。

## もし竜巻が発生し間近に迫ったら…

### □屋外にいる場合

- ・近くの頑丈な建物に避難する
- ・物置やプレハブ(仮設建築物)を避難場所にしない
- ・橋や陸橋の下に行かない

### □屋内にいる場合

- ・家の1階の窓の無い部屋に移動する
- ・窓、カーテン、雨戸、シャッターを閉める
- ・大きなガラス窓の下や周囲は大変危険なので離れる

竜巻は日本全国どこでも発生します。発生する月は台風シーズンの9月、次いで10月が多いです。  
 気象庁では竜巻が発生しやすい状況になった時「竜巻注意情報」を発表しています。  
 また「竜巻発生度ナウキャスト」というパソコンや携帯電話で、竜巻などの激しい突風が発生する可能性の高い領域を2段階の発生確度で表します。詳細は下記のURLを参照してください。  
 (PC) <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>  
 (携帯) <http://www.jma.go.jp/jp/bosaijoho/m/radnowc/>

～ みつけよう ぼくとわたしにできる自助 ～

シリーズ  
包括支援  
No.23



## こんにちは 八百津町 地域包括支援センターです



～認知症の方の心の中って!??～

認知症は正しい治療をすることで、症状を遅らせたり、場合によっては改善することもあります。早期に発見し医療機関にかかることが大切です。

しかし、「物忘れなんか無い」と、治療を拒否する方も少なくありません。認知症の方は本当に自覚がないのでしょうか?実は、認知症の症状に最初に気がつくのは本人です。今までできていたことができなくなり、自分が変わっていく事を不安に感じている方がほとんどです。周囲の方は理解することは容易ではありませんが、そんな心を知っておいてください。

包括支援センターでは「認知症家族会」を開いていますので、興味のある方はお問い合わせください。

### < 10月 お元気サロンの予定 >

- ・3日、17日(水) お元気サロン八百津 9時30分から11時30分まで  
場所: 福祉センター (ファミリーセンター北側)
- ・10日、24日(水) お元気サロン福地 9時30分から11時30分まで  
場所: 福地第四公民館



### < 10月 こころの相談の予定 >

- ・19日(金) 高齢者のための「こころの相談」(事前に予約が必要です) 午後から  
こころの専門家の精神保健福祉士が、個別に対応し秘密は厳守します。

町民のみなさまの「まちづくり」の動きが盛んになりつつある中、去る9月9日に「米寿を祝う会」が催されました。八百津町の今年度88歳の方々には103名(8月末時点)で、会に参加されたみなさまの笑顔がとても印象的でした。「安心して暮らしていけるまち」をみんなで考え、毎年毎年多くの88歳の方々の笑顔が見られるよう、包括支援センターもサポートしていきたいと考えています。

飯田(管理者)

お問い合わせ先 八百津町地域包括支援センター ☎ 43-3267 または 43-2111 (内線 2566・2567) まで